

地域公共交通計画策定に係る各種実態調査の概要（案）

調査名		調査目的	調査対象者	調査方法	主な調査内容
①市民アンケート調査		・市民の外出実態・移動ニーズの把握 ・真に公共交通を必要としている潜在需要層や地域のニーズの把握 ・市民が求めている公共交通の利用促進方策の把握	15 歳以上の市民 2,000 人（住民基本台帳による無作為抽出）	郵送配布、郵送回収	・回答者の属性（性別、居住地、年齢、職業等） ・日常生活の移動実態（行き先、交通手段、外出頻度） ・公共交通の利用実態と意識・要望 ・公共交通の利用意向 ・公共交通の維持・確保意向
②地区懇談会		・潜在的な移動ニーズや移動する際の困り具合の把握（市民アンケート調査（定量的データ）の補完） ・地域との協働の取組み可能性を把握	・開催箇所：勝浦地区、興津地区、上野地区、総野地区 ・対象者：自治会代表者、関係団体代表者（PTA、老人クラブ等）、民生委員・児童委員など 1 地区当たり 10 名程度	ワークショップ（各地区 1 回）	・地域の公共交通の現状報告 ・日常的な移動実態や困りごと、移動ニーズ ・公共交通を維持するために、地域・自分たちができることは何か（担い手）
③民生委員・児童委員アンケート調査		・交通弱者（相談相手）の困り具合や移動ニーズ、協力・連携の可能性を把握	民生委員・児童委員 51 人	郵送配布、郵送回収	・相談相手の移動実態（手段、行き先） ・高齢者等から寄せられている日常生活の困りごとや問題点、ニーズ ・外出する際の困り具合・不便度 ・公共交通と協力・連携の可能性
④旅行者等に対するアンケート調査	ア) 旅行者アンケート調査	・旅行者等公共交通へのニーズや改善点と、観光周遊を促す必要なサービスや情報の把握	東京都、神奈川県、千葉県等在住者で過去 1 年間に来訪経験がある方 200 人	WEB アンケート	・属性（性別、年齢、居住地）、来訪回数、目的、来訪先、利用交通手段 ・観光周遊する際の困り具合、公共交通で移動する場合の改善点 ・観光周遊を促す必要なサービスや観光情報
	イ) 観光関連団体アンケート調査	・まちづくりとの連携・協働による施策展開の可能性を把握	勝浦市観光協会、勝浦市商工会、勝浦市旅館・民宿・飲食店等組合	メールか F A X で送付・回収	・観光、商業などまちづくりを取り巻く問題点 ・公共交通に対する改善点 ・公共交通と協力・連携した取組みや事業可能性
⑤公共交通の利用者に対するアンケート調査	ア) 路線バス利用者アンケート調査	・利用実態及び改善すべきサービスを把握 ・現行サービス水準と利用ニーズとの乖離のある路線バス（区間、時間帯）の明確化	路線バス利用者（4 路線） ・勝浦市役所～ミレーニア勝浦線 ・塩田病院～勝浦駅～興津駅線 ・大多喜～勝浦・塩田病院線 ・勝浦駅～御宿駅線	調査員が車両に乗込みによるビンゴ形式調査票の活用 調査日時：平休日各 1 日、始発～終発（全便）	・利用者属性（性別、年齢）、利用 O D、利用特性（利用目的、利用頻度、往復利用有無） ・運行サービス満足度 ・改善して欲しいサービス
	イ) 目的地利用者アンケート調査	・公共交通利用者の実態と改善すべきサービスの把握	・対象者：公共交通利用者（主に鉄道、高速バス、予約制乗合タクシー） ・調査場所：勝浦駅、塩田病院、ベイシア勝浦店	・調査方法：調査員による直接ヒアリング（朝夕のピーク時は手渡し配布、郵送回収） ・調査日時：平日のみ（9：00～19：00）	・回答者の属性（年齢、住まい、自動車保有状況） ・目的地までの利用交通手段、利用特性（利用目的、利用頻度） ・運行サービスに対する満足度、改善点
⑥公共交通事業者ヒアリング調査		・事業者目線の公共交通の定性的な問題点・課題、見直しに当たって留意すべき点の把握	JR 東日本(株) 小湊鐵道(株)、日東交通(株)、エミタスタクシー南総(株)	メールか F A X で送付・回収。回答後、ヒアリング	・利用者の特性や現在抱えている課題（乗務員高齢化、不足等） ・新型コロナウイルスによる影響、再編の可能性とその内容 ・見直しに当たって留意すべき点 ・利用者や市民等から寄せられている意見・要望